

平成 2 9 年度

熊本^{くま}県学力調査^さ
「ゆうチャレンジ」

小学校 第 5 学年 国語

- 問題は 1 ～ 4 で， 9 ページまであります。
- 答えは，問題用紙の「解答らん」に書いてください。

年 組 番	
名 前	

熊 本 県 教 育 委 員 会

1 山本さんの学級では、「六年生を送る会の内容を何にするか」について話し合っています。次は、【**班ごとの報告**】をもとにした【**学級全体の話し合いの様子**】です。よく読んで、あとの問題に答えましょう。

【班ごとの報告】

班ごとの報告をもとに、六年生を送る会の内容を話し合おう。		
班	内容	理由
一	思い出をげきにして発表する。	◆六年生が楽しんでもれる。 ◆今年一年間を思い出してくれる。 ◆感謝の気持ちを伝えられる。
二	みんなでする。合唱する。	◆六年生が楽しんでもれる。 ◆いっしょに歌うと思っ出を深められる。 ◆感謝の気持ちを伝えられる。

【学級全体の話し合いの様子】

司会	田中	谷口	山本	司会	池田	山本	中島	司会
<p>「げき」と「合唱」という内容のちがいがありますが、まずは、二つの班の報告にある理由に注目してみましょう。同じところやちがうところはないでしょうか。①近くの人と確かめ合ってみましょう。</p> <p>(近くの人と相談し合う。)</p> <p>どうでしたか。気づいたことはありませんか。</p> <p>どちらの班も「六年生が楽しんでもくれる」という理由が同じだと思います。わたしは、「感謝の気持ちを伝えられる」という理由も同じだと思います。</p> <p>六年生を送る会を通して「思い出してくれる」とことと「思い出を深める」ことの理由のちがいがあります。でも、ぼくは、そのどちらも大事だと思っています。</p> <p>みなさんの発言で、それぞれの理由の同じところやちがうところが分かりましたね。では、このことを受けて、内容についてどちらがよいか意見をお願いします。</p> <p>わたしは、げきの方がよいと思います。委員会がいっしょに活動したことを発表すれば感謝の気持ちも伝わるし、今年のことを思い出してくれると思うからです。</p> <p>ぼくは、合唱の方がよいと思います。思い出が深められるように、いつもきれいな歌声で歌っている六年生と歌ってみたいからです。</p> <p>(どちらの内容がよいかについて、しばらく発言が続く。)</p> <p>今、思いついたことですが、げきの中で六年生といっしょに歌う場面を入れるのはどうでしょうか。最初に見つけた理由のちがいの両方合わせることができて、きつと六年生にとっても、ぼくたちにとっても心に残る会になるのではないのでしょうか。</p> <p>② 田中さん。今の二つの内容をまとめた意見について、もう少し詳しく教えてくれないませんか。</p> <p>(このあと話し合いは続き、六年生を送る会の内容は、田中さんが発言した意見に決定した。)</p>								

(1) — 部①・②で司会者は、どのような意図で話していますか。それぞれの説明として最もふさわしいものを、次のアからエまでの中から一つずつ選んで、その記号を書きましよう。

ア 話し合いのために用意された報告について理解できているか確かめようとしている。
 イ 出された意見を整理し、参加者に向かって何がよいか意見を求めようとしている。
 ウ 出された意見の共通する点を短い言葉で示し、次の話し合いにつなげようとしている。
 エ 参加者の意見の中で述べられていないことがらをくわしく聞き出そうとしている。

① ☐

② ☐

①

(2) 【班ごとの報告】にある理由を、左の表に整理しました。ア、イに当てはまる言葉を左の表の（ ）に書きましよう。

	同じところ		ちがうところ
思い出をげきにして発表する	○ 六年生が楽しんでもくれる。		○ 今年一年間を思い出してくれる。
みんなで合唱する	ア（ ）	イ（ ）	（ ）

②

(3) 山本さんは、今回の話し合いが終わったあとで、田中さんの発言のよさについてふり返りました。あなたは、田中さんの発言のどのようなところがよかったと思いますか。あとの【条件】に合わせて、に書きましよう。

【条件】

- 田中さんの発言のよさを、「内容」と「理由」という言葉を使って書くこと。
- 書き出しに合わせて、実際の授業で発言するときのように、表現を工夫して書くこと。

田中さんの発言のよさは、

④ ③

2

次の問題に答えましょう。

- (1) 次の文の——部の漢字の読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- ① 複雑な問題をとく。

- ② 荷物を預かる。

- ③ 薬が効く。

かる

く

- (2) 次の文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- ① 他国とばうえきを行う。

- ② テストにそなえる。

- ③ 体をせいけつにする。

える

⑥

- (3) 国語辞典では、言葉が五十音にならんでいて、形が変わる言葉は、言い切りの形で出ています。次の問題に答えましょう。

- ① 次のアからエまでの言葉を国語辞典で調べます。三番目に出てくる言葉を選んで、その記号を書きましょう。

ア ボール イ ポール ウ ボート エ ホール

- ② 「ごんは、あなの中にしやがんでいました。」の中の——部の言葉を国語辞典に出ている形（言い切りの形）に直して書きましょう。

- (4) 左の①から③の文は、下の【文の型】の ア・イ・ウ のどの型に当たりますか。ふさわしいものをそれぞれ一つ選んで、その記号を書きましょう。

- ① 私は、国語の学習で意見文を書いた。

- ② 電車から見える外の景色は、美しい。

- ③ 日本で最も高い山は、富士山だ。

【文の型】

ア 「何は（が）」 「何だ」
 イ 「何は（が）」 「どうした」
 ウ 「何は（が）」 「どんなだ」

①

②

③

⑧

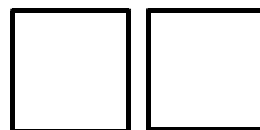
⑦

⑤

(5) 次の「長」は、書写の時間に花田さんが毛筆で書いたものです。1を書いた後、字形を整えて、2のように書き直しました。どのようなことに気をつけて書き直したのでしょうか。最もふさわしいものを、次のアからオまでの中から二つ選んで、その記号を書きましよう。



ア	点画の形とつながり
イ	文字の大きさ
ウ	文字の筆順と接し方
エ	ほ先の向きや動き
オ	行の中心



⑨

(6) 大友さんが、校長先生と次のような会話をするとき、部ア・イの言葉をどのように言えばよいでしょうか。ふさわしい言葉づかいに直して、下のに書きましよう。

(校長先生)・・・「大友さん、今、帰っているのですか。まだ教室にだれかいますか。」

(大友さん)・・・「はい、担任の永野先生がいます。」

(校長先生)・・・「そうですか。あなたは勉強をがんばっていたようですね。」

(大友さん)・・・「はい。分からないところを先生から教えてもらいました。」

(校長先生)・・・「それは、よかったですね。では、気をつけて。さようなら。」

(大友さん)・・・「校長先生、さようなら。」

<p>イ</p> <div style="border: 2px solid black; width: 150px; height: 150px; margin: 0 auto;"></div>	<p>ア</p> <div style="border: 2px solid black; width: 150px; height: 150px; margin: 0 auto;"></div>
--	--

⑩

③ 石田さんの学級では、阿久^{あぐ} 悠^{ゆう}さんが書いた「ガラスの小びん」という題名の物語を読み、それぞれが考えたことについて、文章中の表現をもとに話し合っています。次は、【これまでのあらすじ】と【物語の一部】と【話し合いの一部】です。これらをよく読んで、あとの問題に答えましょう。

【これまでのあらすじ】

主人公である「わたし」の父は、高校野球の全国大会である甲子園^{こうしえん}に出場した自信やほこりを証明^{しょうめい}してくれる「甲子園の土」を入れた小びんを大切にしていた。小学校六年生のときの「わたし」は、自信やほこりをもつことにこだわっている父に對して、小さな反発心をもっていた。あるとき、ひどく父からしかられた「わたし」は、その小さな反発が一気に爆発^{ばく}して、ガラスの小びんを持ち出すと、中の土をぱつと捨てた。

【物語の一部】



（阿久 悠^{ちよ} 著 「ガラスの小びん」による。）

【話し合いの一部】

青山 物語に出てくる小びんに入っていた「甲子園の土」は、そんなに大事なもののなの。

石田 確か、全国大会に出場した人は、出場の記念に「甲子園の土」を持ち帰って大事にしているそうだよ。

大原 でも、「わたし」は、そんなに大事なものを「父」に反発して捨ててしまったよね。「心が晴れ晴れ」とあるように、そのときの「わたし」の【A】が分かるね。

青山 そのあとで、気持ち急に変わっているよね。そうだね。「とんでもないことをしてしまったという後悔がおそってきて」とあるね。どういうことだろう。

青山 【B】とあるでしょう。その言葉から、もうもとは戻せないことが分かるよね。

石田 そして、「父の心」まで捨てたと感じたんだね。

大原 とところで、最後に「父」が言った「^①おこらない」のところは、おこるのをがまんしながら言っているような気がするけど、どうかな。

石田 おこるのをがまんする気持ちもあったかもしれないけど、ぼくは、そうじゃないと思うんだよ。

【C】

【条件】○ 【物語の一部】の言葉や文を取り上げて書くこと。

○ 取り上げた言葉や文から分かる父の気持ちについて、話すような文末で書くこと。

(1) 【話し合いの一部】の【A】の中に入る最もふさわしい言葉を、次のアからエまでの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。

ア おどろいた気持ち イ 必死になる気持ち ウ すっきりした気持ち エ ありがたい気持ち

□

(2) 【話し合いの一部】の【B】の中に入る言葉を、【物語の一部】から取り出して書きましょう。

□

(3) 【話し合いの一部】の【C】のとこで、石田さんは、【物語の一部】の言葉や文を取り上げながら、——部①の「父」の気持ちについて話しています。あなたは、石田さんがどのようなことを話したと思いますか。次の【条件】に合わせて書きましょう。

□

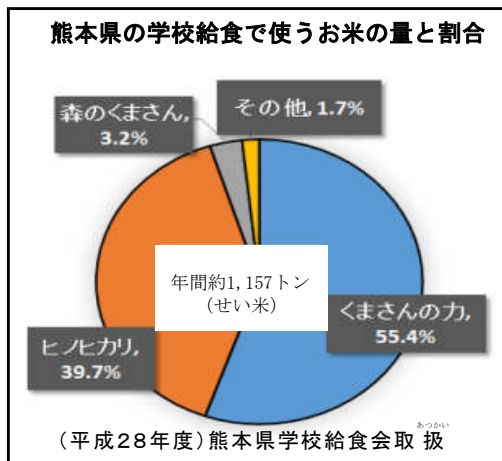
15 14 13

12

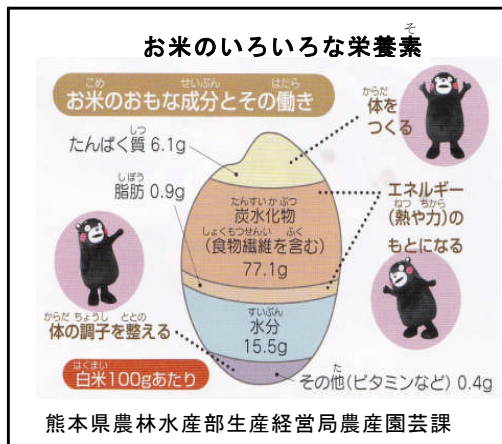
11

4 野田さんの班は、総合的な学習の時間に、主に左の【資料①】から【資料④】の四つの資料を使って、熊本県のお米について調べ、【グループ新聞】にしてみんなに報告することになりました。よく読んで、あとの問題に答えましょう。

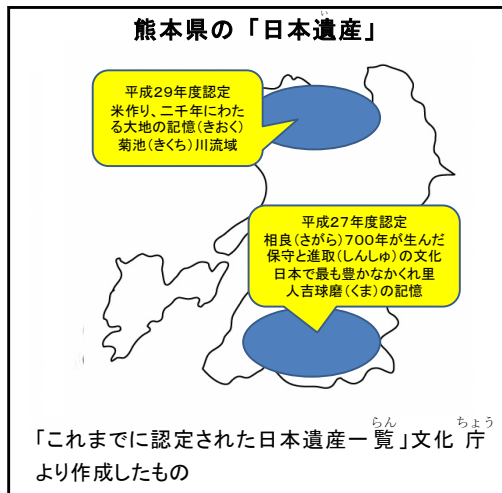
【資料①】



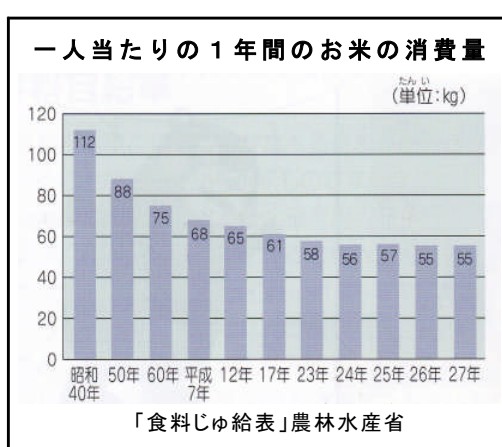
【資料②】



【資料③】



【資料④】



※資料①②④は「くまもとのお米の本」(熊本県)による

(1) 野田さんの班では、トップ記事の見出し1を、最初「熊本のお米は最高に美味しい」としていました。しかし、友達から「伝えたいことを印象づけるために、言葉の順じよを工夫した方がいいよ。」とアドバイスを受けて書き直しました。あなたなら、どのように書き直しますか。次の

【最初に考えた見出し】

熊本のお米は最高に美味しい

【書き直した見出し】



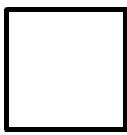
2 歴史がある熊本のお米

この見出しも、同じように工夫しているね。



(2) 野田さんの班が、新聞の4感想をまとめるために使った資料を、右の【資料①】から【資料④】

資料



今も昔もすごい 熊本のお米

平成29年
12月11日
熊本小学校
2班

1

熊本県のお米は、おいしいと評判です。*米の食味ランキングでも、最高においしいという「特A」にかがやいているお米がたくさんあります。

どうして熊本のお米は、このようにおいしいのでしょうか。

その理由の一つめは、熊本県の自然の特長が、米作りに合っているからです。きれいな水、栄養たっぷりの土地、変化にとんだ地形がおいしいお米を育てています。

理由の二つめは、農家の方が、おいしいお米を作るために、水を管理したり、肥料をまいたりして毎日努力されているからです。

学校給食に使われているお米は、熊本県産ばかりです。どれも特においしいお米です。こんなにおいしいお米を食べられているなんて幸せだと思いますか。

*米の食味ランキング：日本穀物検定会が行っているお米のコンテスト



2 歴史がある熊本のお米

今から四百年ほど前の江戸時代、熊本は、「肥後五十四万石」と言われていました。五十四万石とは、お米のとれる量のことで、たくさんのお米がとれていたことを表しています。当時の熊本のお米は「肥後米」と

よばれ、たくさんとれるだけでなく、おいしいと評判で、特別に高い値段がつけられていました。

そのころから、米作りで有名だった菊池川流域には、今年、「日本遺産」に認定されました。

3 お米の豆知識

粉にしたお米料理

ご飯として食べるのとが多いお米ですが、粉にして和菓子などにも使用されてきました。最近では、もちもちとした食感が人気で米粉パン、ロールケーキなどの材料としても使われています。米粉パンは学校給食でも使われています。

お米は栄養満点！

お米には、エネルギーのもとになる、体を整えるなど私たちが健康に必要な栄養素がたくさんつまっています。おいしくて栄養たっぷりのお米は、すばらしいですね。

4 感想

熊本のお米は、本当にすばらしいということが分かりました。

しかし、こんなにすばらしいお米ですが、最近では、食べる量が年々へってきています。とても残念なことだと思います。

みなさん、熊本のお米のすばらしさをもっと知って、感謝してたくさん食べましょう。

【A】

*流域：川の流れてそつた地域
*日本遺産：地域の歴史的な魅力や特色を文化庁が認定したもの
*認定：認めて決めること

(3) 野田さんの班は、新聞を読んだ友達から【友達のアドバイス】を受け、【資料⑤】を見つけました。そして、【資料⑤】の

これで、問題は終わります。